

## <大平地域>

### ■泣き地蔵<sup>じそう</sup>

田植えの手伝いで馬の鼻<sup>はな</sup>取りをした男の子が、大人でも途中で休むところを頑張り通した。その仕事を終わらせ、やっと朝食のおにぎりを食べ始めた。

ところが、悪いことに馬に蹴<sup>け</sup>られて死んでしまった。家の者か近所の者かが、男の子が余りにもかわいそうだと1体のお地蔵<sup>じそう</sup>さんを作り<sup>くよう</sup>供養した。これが泣き地蔵<sup>じそう</sup>である。